

# ひなたぼっこしながら 「ばっけ」のパック詰め



●小さな春のたより●

この冬は、寒さの厳しい日が続きましたが、このごろは日当たりの良い田んぼや小川近くなどの土の中から、小さな黄緑色の芽を出す「ばっけ」の姿を見かけます。

「ばっけ」とは東北地方の方言で、正式には「ふきのとう」というフキの花芽をさし、白や黄色の小さな花を咲かせます。町内のほとんどの方には、こんな解説は不要ですね。

ほかの木々が芽吹く前の野山に、「ばっけ」の姿を見つけると、春の訪れを見つけた気分で、心も少し暖かくなります。

歌津地区では、15年程前から遊休農地対策としてフキ栽培が行われ、フキは特産品として市場に定着しています。フキの生産拡大とともに「ふきのとう」の出荷量も増え、歌津地区の農家では正月明けから今月上旬にかけて、「ふきのとう」の収穫作業が行われています。

今年は、秋田県など「ふきのとう」の産地が大雪で遅れていることから、仙台市場では、雪が少ない歌津産の「ふきのとう」が高値で取引されているようです。また高級料亭からの注文もあるそうです。

「だけど今年は寒いから小さいし、数が採れないねえ。」と話してくれた、日当たりの良い玄関先でパック詰作業をしているご家族にお願いして、その姿をカメラに収めました。レンズの向こうに映る姿にも、暖かさを感じました。

ほろ苦い大人の味「ばっけ」  
春の香りを凝縮

本号から「みんなの広場」コーナーを設けました。ここでは、まちづくりやボランティアなどで活躍する団体や、頑張る個人の方々などを紹介していきます。頑張る皆さんを応援します！

さて、今回は「南三陸町空手道連盟」志津川本部の稽古取材しました。私は、「寒い」を超えた、冷たい体育館に、子どもたちも全員裸足で、「押忍」と声をあげながらキビキビと動く練習態度にとっても感心しました。

ところで、風通しの良い庁舎の暖房から離れた私の席は、足がとても冷えます。特に今年はそう感じる日が多いようです。

この冬は寒さが厳しいから？それとも血行が良くないのかな？そろそろ「ズボン下」か「モモヒキ」が必要な年齢なのかなあ？？

空手の子どもたちにも、負けないように、気合を入れて頑張るぞ、押忍！

担当 佐藤

## 編集後記

# 冬の味覚の新定番「寒鰻」を楽しもう！ 【第1回 南三陸 志津川 寒鰻まつり】



志津川産鰻味わい企画  
どっば汁、本格鰻料理、お手軽鰻寿司など

日時 2月5日(日)  
午前10時～午後2時  
会場 おさかな通り(十日町・本浜)  
問合せ 志津川おさかな通り大漁市実行委員会  
(南三陸商工会内) ☎46-3366  
※上の写真は、「おさかな通り大漁市」です

## 日曜当番医

- 2/5 本田記念あおいクリニック  
☎46-4530(志津川字十日町)
- 2/12 南三陸志津川クリニック  
☎47-2777(志津川字塩入)
- 2/19 上田クリニック  
☎36-2316(歌津字中山)
- 2/26 鎌田医院  
☎36-2008(歌津字伊里前)
- 3/5 ささはら総合診療科  
☎47-1066(志津川字汐見町)

## 第1・第3日曜歯科当番医

- 2/5 小野寺歯科医院  
☎36-3717(歌津字伊里前)
- 2/19 高橋歯科医院  
☎46-2631(志津川字五日町)
- 3/5 三浦歯科医院  
☎42-2418(本吉町津谷明戸)

※日曜当番医者は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。保険証をお持ちください。

## 日曜当番医の確認に 携帯電話用ホームページを



町の携帯電話用ホームページでも日曜当番医などを確認できます。

すぐに見られるように、あらかじめ携帯電話にブックマーク登録しておくことをおすすめします。

アドレスは<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/m/>です。

コード読み取り機能のある携帯電話は「QRコード」をご利用ください。

※初めて利用する際は「サイトについて」を必ずご覧ください。